

広報

なきじん

第45号

編集発行 今帰仁村役場企画室
沖繩県今帰仁村字仲宗根219
TEL 098056-2101
印刷 沖繩高速印刷株式会社
南風原村字兼城577
TEL 0988-32-5513

今帰仁村の人口

昭和54年5月31日現在
男 5,074人(+3)
女 5,240人(-7)
世帯数 2,731人(-8)
()内は前月比



貯蓄30億4千万円を達成
村農協総会行なわれる



▲事業に協力した個人、団体に対し表彰状の授与も行なわれた総会

販売・信用・共済
各事業とも着実な伸び

「くらしと緑を守る農協貯蓄目標三十三億円を達成しよう」...

老人
介護人制度を実施

村の福祉の一環として

村内の老齢人口(六十五歳以上)は、昭和五十四年一月現在一、五三〇人で全人口の十五%を占めてい...

村では、老人が安心して生活できると暮らせるために、老人福祉対策として、年金見舞金の支給、健康診査、老人クラブ、北山老人大学等の生きがいづくり、家庭...

この事業は、疾病等により一時的に日常生活を営むのに支障がある老人(低所得者)であって、介護を行なう人が得られない老人)に...

画、役員報酬など、十三の議案を満場一致で原案どおり可決しました。...

同出荷体制の強化(優良農産物の導入)をはかり、組合員参加の話し合いの場として積極的に協同活動を強化...

の授与が行なわれました。議事後、来賓のあいさつをげた松田村長は、地域に根ざした産業の確立は、村民の協力なしではできない...

度事業として、図書館、普通教室、美術教室の改修が予定されています。このように、北山高校では時代の流れとともに教室の増設が行なわれ、同窓生の中には旧校舎を懐かしむ声も聞かれますが、今後は植樹ならびに造園計画を進め、沖繩一美しい学園づくりをめざして、今まさに新時代の学校として生まれ変わろうとしています。



一人暮らし老人の世話をする介護人の世話、住居の清掃、買い物等の日常生活の世話を代行するものです。介護人として、老人福祉に理解と熱意のある次の三人の方を選んで登録されています。
○徳元美津子さん(字古宇)
○九一八九さん(字天底四六)
○親川千代さん(字与那嶺三三)

北山高校(又唐敷)校長「二十五名しか収容することができず、離島(特に古宇利)の生徒に不便をきたしていたもので、これから補習授業やクラブ活動にも参加できると生徒や父兄に喜ばれています。
新寄宿舎は、ホールや休憩室を備えた六二〇平方メートルの鉄筋コンクリート二階建。二人部屋で五〇名(男子二〇名、女子三十名)が入寮できます。施工者は田港組で、総工費は七八七〇万円(県、国補助)となつています。すでに離島出身の四四人(古宇利の二人のほか、伊是名、伊平屋、伊江島の二三人)が入寮しており、希望があればすべての離島出身者の需要を満たすといえます。
寄宿舎完成にあたり又吉校長は「この寮は、父兄、先生方、地域の熱意で完成した。自由な雰囲気の中で自主的な運営を望んでいる」と述べ、

が、食事や寝るためのものがなく、共同生活を通じ学力、クラブ、人間的にも向上してほしい」と大きな期待をかけています。
正信君のあいさつ、担当職員紹介、父兄代表あいさつがあり、生徒、学校が一体となつて新寮誕生を祝いました。
なお同校では、寄宿舎のほか、五十三年度事業として防災設備工事(施工上地電気、総工費一、三三三万円)排水溝及び擁壁工事(施工上地電気、総工費二、四五〇万円)もあわせて完成しており、さらに五十四

寄宿舎・防災設備工事など完成
今年度は柔剣道場も建設

北山高校
度事業として、図書館、普通教室、美術教室の改修が予定されています。このように、北山高校では時代の流れとともに教室の増設が行なわれ、同窓生の中には旧校舎を懐かしむ声も聞かれますが、今後は植樹ならびに造園計画を進め、沖繩一美しい学園づくりをめざして、今まさに新時代の学校として生まれ変わろうとしています。



準最優秀賞に輝く 島袋里子さん(北山高2年)の作品 仏桑花の会作文コンクールで

○……「仏桑花の会」(井伊文子会長)による、県内の中高校生を
○対象にした第7回「本土一周勉強の旅」招待の作文論文作品コ
○ンクールがこのほど行なわれました。
○……今回のテーマは、中学校「私が感動したこと」、高校「私の
○青春にとって一番大切なものは何か」「21世紀に望むもの」で
○応募作品は中学校53点、高校31点。
○……審査の結果、最優秀賞(知事賞)に2人。準最優秀賞(県教
○育長賞)に2人。優秀賞(仏桑花の会会長賞)6人が決まりま
○した。
○……今回は、その中で準最優秀賞に選ばれた北山高校2年生の島
○袋里子さん(字仲宗根225の1)の作品を紹介しましょう。
○……(なお、この作品は仏桑花の会のご協力を得て掲載しました。)

仲宗根チームが二連勝 第三回村球格技大会

第三回今帰村球格技大会は六月十七日、北山高校体育館、湧川中学校体育館で行なわれま

今回の種目は、男子バレーボール、女子バレーボール、男子バスケット、女子バスケット、卓球、沖繩相撲、庭球、卓球、沖繩相撲

江戶相撲の七種目、熱戦の結果、総合優勝は第三一回大会に続いて仲宗根チームが連続優勝を飾りました。二位は越地謝名チーム、三位は湧川チームの順位でした。

なお、種別別の優勝、準優勝は次のとおりです。
○男子バレーボール
優勝 玉城、呉我山チ
ム

○女子バレーボール
優勝 天底チーム、玉
呉、綿糸チームによる
男子バレー決勝戦

○卓球
優勝 仲宗根チ
ム

○庭球
優勝 向連

○沖繩相撲
優勝 一連連チ
ム

○江戶相撲
優勝 仲宗根チ
ム

○準優勝 越地、謝名チ
ム



○山チ
ム
○男子バスケ
ット
優勝 仲宗
根チ
ム

○卓球
優勝 仲宗
根チ
ム

○庭球
優勝 向連

○沖繩相撲
優勝 一連連チ
ム

○江戶相撲
優勝 仲宗根チ
ム

○準優勝 越地、謝名チ
ム

○山チ
ム



持つ私と同じ年頃の主人公
がいて、彼の悩み等につい
て、父や叔父ら、確かそう
だったと思うが、まわりの
人間がアドバイスを加えて
あった。

間や悩みを持つているのは
私だけではない、と知って
何だかホッと安心したよう
な気分だった。そして、生
きる目的は？私自身の存在
価値は？ということに對す
る答えは見つけられなかつ
たにしろ、何だか光明を見
出した感じだ。

今、私は自分自身が何
であるのかを考えた頃
に、自分をはじめ、大人や
社会になまらない不満を覚
えた。そして、その不満の
中に、自分はどうして生き
ていかなきゃならないの
か、と思った。私は何の為
に生きているのだろうか。一
体私に存在価値があるのだ
らうかと、疑問に思えてた
まらなかつた。(現在もそ
ういう疑問はあるのだが)

その頃は、自分自身に對
するコンプレックスも強く
それ以外の友がほしかった
反面、孤独というものに憧
れていたためか、とにかく私
は友人があまりいなかった
ように思える。少なくとも
私の抱いている疑問や悩み
を話せるような友達がいな
かった。

それで、私は一人で思い
悩んで半ば投げやりのにな
っていた時、君達はどう
生きるか、という本を図書
館で見つけた。何かそこ
に私の疑問に對する答えを
私の心の中にもやがやふっ
つるような糸口を見つけた
ような感じがして、その本を
借りて読んでいた。そこ
には私と同じような疑問を

悩み等の多い時期には読書
というものは、特に大切な
物ではないかと思う。知識
も得られ、そして何よりも
物の見方、考え方、精神的
な面も研される思いがする
からだ。

しかし、考えてみれば私
の場合、自分自身の悩み等
を打ち明けられ、いろ
んなことを話し合える人
が、友人や身近な人物の中
にいなかったせいもあるよ
うに思える。読書は孤独へ
の防壁のなまめであったよ
うである。ある意味ではそれ
が現実からの逃避ではないだ
ろうか。

武者小路実篤の「友情」
を読んで感動しても、実際
自分の生活の中でその感
動を生かすことができな
かつたのだろうか。それが
自分の頭の中だけでの思い
に止まってしまうと、実生
活に行動として生かすこ
ろが、本の中の主人公の
人は、本の中の主人公の人
生を思う存分味わうのだ
ろうが、肝心な自分自身の
生をうつつやっけておいて
ようなのではないだろうか。
例えばどんな素晴らしい
本を読んでも、それが
自分の人生に生かすこと
が学んだことをどう自分
身の人生に生かすのか、
一層深まるのではないかと
思う。読書とともに、現実
の生活へも目を向け、私
に正面から向かっていく態
度も必要だと思う。自分自

身の体験や身近な人達から
受ける影響が何よりも大き
いと思う。友達と話し合っ
てこんな考え方もあるのか
と気づいた時、普段はしな
まわっていた、普段はなな
かまわっていた、悩みなんか
ちつともなさそう顔ををし
ている人が真剣に悩み考え
ているという一面を知った
時、友達の良い面が目につ
いた時、そんな時は何か
幸せな気分になる。そして
ああ、みんな生きているよ
うだな、と実感として感じ
られるというかそんな気が
ちになる。

だけど、実際は自分の生
き方や考え方等について話
し合うことは非常に少ない
というのが現状だ。HRの
話し合いでも、ほとんどの
期ではないかと思う。だか
ら、今の私達にとって友情
はすごく大切なものだと思
う。

今まで、私が今特大に大
だと感じている友情、読書
等のことをあげてみたのだ
が、一つだけ、それは具体的
な一例であつて、もっとも
大切なものはあると思う。
それで、これらに共通して
大それたと思われるところ、
つまり一番私の青春にとっ
て大切なもの、それは何だ
らうか。

この時期に生命の燃焼が
なればばうそだ。自分が是
と信ずるところに向つて燃
え、全力投球してこそ、人
間としての可能性を拡大し
将来を開拓することができる
のである。生命を燃や
し魂を燃焼させることこそ、
青春の道でなくてはなら
ない」と、この言葉に共感す
る。

自分の生活の中でその感
動を生かすことができな
かつたのだろうか。それが
自分の頭の中だけでの思い
に止まってしまうと、実生
活に行動として生かすこ
ろが、本の中の主人公の
人は、本の中の主人公の人
生を思う存分味わうのだ
ろうが、肝心な自分自身の
生をうつつやっけておいて
ようなのではないだろうか。
例えばどんな素晴らしい
本を読んでも、それが
自分の人生に生かすこと
が学んだことをどう自分
身の人生に生かすのか、
一層深まるのではないかと
思う。読書とともに、現実
の生活へも目を向け、私
に正面から向かっていく態
度も必要だと思う。自分自

人が真剣に参加しないので
話し合いにならない。友達
同志でも、テレビやマンガ
みたいな話話話話話話話
みたいな話話話話話話話
して生きているのだろうか。
なぜかこにいるのだろうか。
何をすべきなのだろうか、と
心に疑問や悩みを持つとい
うか、と思う。しかし、それ
話し合ふこともできないの
がほとんど人間関係が充実
して、生きていくに楽し
や、人間関係が充実
して、生きていくに楽し
たから学んだものを自分の
生活にとり入れ、自分自身
を向上させようという意欲
が向けられたい。

「なぜせは成るべきなば成ら
ぬ何事も」という言葉もあ
る。若い私達は、いろいろな
可能性を秘めているし、
ありあまる程のエネルギー

だつてあるんだ。それを限
りなく伸ばし自分を高める
ためにも、よし、やってみ
てみる」という心意気が大切
だと思う。「青春の道」と
いう本にこんな事が書かれ
てあつた。「青春時代とは
多情多感である。実行力に富
む力、判断力、統率力など、
人間の一生を大きく左右す
る力、若くは伸びる時代
であり、伸ばさなければな
らない時代である。」

この時期に生命の燃焼が
なればばうそだ。自分が是
と信ずるところに向つて燃
え、全力投球してこそ、人
間としての可能性を拡大し
将来を開拓することができる
のである。生命を燃や
し魂を燃焼させることこそ、
青春の道でなくてはなら
ない」と、この言葉に共感す
る。



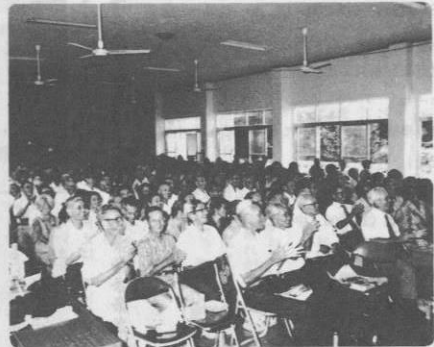
予算・活動など決定

第5回村老人大会

年々会員が増加するとともに活動も増々盛んになり村内に老人パワースタイルを發揮している村老人クラブ連合

会（専ら福部次郎会長、会員一、五〇〇人）の「第五回村老人クラブ大会」は、六月二十二日午後二時から村役場ホールで会場あふれんばかりの六百人の会員が参加して行なわれました。五十三年度において、村老連では「各字老人クラブとの交流会」「老人スポーツ大会」「盆踊り」などのほか、中央公民館の美化作業をするなど、生きがい・健康づくりから奉仕作業にも力を入れ、村の発展に寄与してきました。

大会では、与那強会長のあいさつの後、決算、活動報告、予算、活動計画などを次々決定し、また昨年度の活動に貢献した、団体個人に感謝状が贈呈されました。



▲会場あふれんばかりの賑いをみせた村老人大会

表彰をうけた団体
○平敷老人クラブ
○渡喜仁老人クラブ
表彰をうけた個人
○大城幸慶さん（宇越地）
○石川清堂さん（宇渡喜仁）
○新城金吉さん（宇天底）
○仲里 梅さん（宇仲宗根）

村内から十三人が合格

国頭郡剣道級位審査会開催

国頭郡剣道連盟（嘉手納典一会長）主催の「剣道級位審査会」が、六月十七日午後一時より今帰仁小学校体育館で行なわれました。今回の審査会には、国頭郡下五町村（国頭村、大宜味村、東村、本部町、今帰仁村）から六八人が参加。そのうち四三名が昇事にそれぞれ級位に合格しました。

合格者四三名のうち、村内関係は次の十三名の方です。

- 七級一 新垣 哲也兼小五
- 屋嘉部明子（五）
- 上間 久仁（五）
- 玉城 国哉（六）
- 屋嘉部弘美（六）
- 六級一 大城由美子中二
- 上原 明美（二）
- 伊良波幸彦（二）
- 高良 利実（二）
- 五級一 大城 和忠兼中二
- 四級一 内間 孝（一）
- 一級一 大城 光夫 教員

喜屋武 倍商 兼 立

なお、級位審査会に先立ち、同連盟主催の剣道受審者講習会が六月十一日、十日の二日間にわたって、村内の国頭小学校体育館で行なわれました。この講習会には、連日五〇名一六〇名の受講者があり、賑いをみせました。講師は、村内から嘉手納典一五段、仲原武一五段、山内昌敬四段、村上仁賢四段のほか、名護市から永山信春三段、金城誠昭三段の応援もありました。

それぞれの級位に合格した皆さんおめでとうござります。また惜しくも合格できなかった皆さんも、次回には是非合格するよう頑張ってください。

湧川からは今年揃ってめでたく米寿を迎えるという大ラフの発表があり、十六日、はれやかにまた、開催が、生懸命練習の成果を披露しました。特に、

村老連では、大会の成功を期して、今年度は、老人大学、盆祭り、スポーツ大会、作品展、菊展示会、ならびに村内の美化作業に積極的に活動を展開する予定。

パルイシ(仮呼称)



⑦ - 上

村内や沖繩本島及びその離島に発見されており、現在まで数十点が確認、保管されている。村内に残っているいくつかの事例をあげ見てみよう。

この「印刷版」を何とよんでいいか不確定ではあるが、いろいろと呼び方があるのでその例をまます上げてみる。

今までに解った例から



▲村内で発見されたパルイシ

すると四通りある。つまり、
①パルイシ②タテイシ③ドゥッテイシ④サケイシ

ドゥッテイシ④サケイシの呼称例からする正否は別として、その一つ一つを取り上げてみたい。

①パルイシと呼ばれるのは、その「石版」に刻文された原名（小字名）例えばアザナ原、前田原、渡海原などの名称例からきて

②タテイシと呼ばれるのは、この「石版」に「地割制」のとき測定の起点になった「図根点（石）」であったようである。つまり、この図根点を中心にして距離を測定し、田畑の面積を出した上である。（名護市伊差川での聞き取り調査）

パルイシがいつ使用されたかについては資料が

は各々の隣接した原（小字）と原（小字）の境界上に建立されていたことからである。

③サケイシについては「サケイシ」というのは「境界石」とのことである。ドゥッテイシは伊江島での呼び名である。なぜそう呼ぶかは解らない。このことである。ここでは便宜上仮に「パルイシ」と呼ぶことにする。

このパルイシは「地割制」のとき測定の起点になった「図根点（石）」であったようである。つまり、この図根点を中心にして距離を測定し、田畑の面積を出した上である。（名護市伊差川での聞き取り調査）

パルイシがいつ使用されたかについては資料が

少く不明である。村内にあるパルイシの材質は主として砂岩質（ニヒヒ）である。大里村出土のものにはレンガを焼いて造っている。形状をみると、高さ約六十センチ、幅約三十七センチ、厚さ約十七センチのものが多い。村内に数点あり、諸志、平敷、謝名でそれぞれ発見されている。それらに記された原名（小字名）は、①ちやな原②うつてな原③大こぶ原④うら原⑤ひろ原などである。これは、かつて成いは現在の小字名である。石版の表、最上部には「ニ、ウ、ユ、に」「子（注①）」などの文字が記されている。例外として矢印が示されたものもある。農家などでは砥石に使用していたという。（以下次号）



▲村内から13人が合格した審査会

9人がめでたく米寿(字謝名)

“これはすごい”
字謝名（大城和也区長、148世帯、530人）では、今年米寿（トーカーチ）を迎える方が9人もいて部族の話題になっている。例年、同字で米寿を迎えるのは2〜3人で、こんなに多いのは初めてのこと。

ちなみに、今年めでたく米寿を迎えるのは次の9人の方々。（）内は生年月日。
玉城政督（明25年8月18日）
我那覇隆盛（明25年1月13日）
兼次吉次郎（明25年10月30日）カマド（明25年10月12日）夫妻。



国吉マツ（明24年6月2日）
松本マヌ（明25年5月6日）
我那覇カマド（明24年10月1日）
桃原カマダ（明25年3月2日）
湧川カマダ（明26年9月9日）

城跡保存管理計画書を刊行

村教育委員会は、「今帰仁城跡保存管理計画書」をこのほど刊行した。

この計画書は、城跡の現状、城跡の考察、城跡管理計画など、五項目、五十六ページで構成されている。部数に制限がありますが、必要の方は村教育委員会（TEL二六四七）までご連絡下さい。

あなただも 応募してみませんか 統計グラフコンクール(県・統計協会)

県および県統計協会では、県民に対する統計思想の普及と向上と統計の表現技術の研鑽のために、次の要領で統計グラフコンクールを実施します。児童、生徒から学生一般までとなても参加できまので、どしどし応募して下さい。

○資格
第一部 小学校三年生以下
第二部 小学校四年生以上
第三部 中学校の生徒
第四部 高等学校、大学の生徒、学生

第五部 一般

○課題
各部門とも自由。ただし、小学校の第一部の作品については、児童が観察した結果をグラフにしたもの。

○応募の方法
(1)用紙の大きさ 第一部から第三部の用紙の規格は、七二・八センチ×五十一・五センチ(B2判仕上寸法)。第四部から第五部の用紙の規格は、一〇三センチ×七二・八センチ(B1判仕上寸法)。

(2)紙質・色彩 各部門とも紙質・色彩(単色でも可)は自由とするが、裏面の張り、表面のセロハン、カバーは認めない。

(3)応募点数 応募点数については制限しないが、応募作品が二枚以上にあたる「シリーズもの」は認めない。

(4)送付先 沖縄県統計協会、那覇市泉崎一―一二三

(5)締切日 昭和五十四年九月八日までに到着すること

○応募上の注意
(1)応募作品は自分で制作したものに限る。

(2)応募作品の裏面には、住所、氏名、性別、職業、(児童・生徒・学生の場合は所属学校、学年)を明記なお、住所、氏名、学校名には必ず「振替仮名」をつけること。

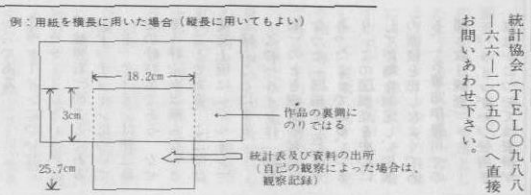
(3)各部門とも必ず観察記録又は統計表を添付すること。ただし、自己の観察によらず他人の資料を利用した場合、資料の出所をグラフに明記すること。

(4)統計表は二五・七センチ×二八・二センチ(B5判仕上寸法)の用紙に書き、作品の裏面に三センチの「のりしろ」で下図のように貼付すること。

(5)入選発表
産出の結果については、九月下旬に直接本人または所属学校長あてに通知する。なお、くわしいことにつきましては、県統計課、県統計協会(T E L 〇九八八―一六六―二五〇)へ直接お問い合わせ下さい。

7月のカレンダー

- 6日(金) 母親学級 (13:00、中央公民館)
- 7日(土) 健康相談 (8:30~12:00、保健婦室)
中央高齢者教室 (14:00、中央公民館)
- 9日(月) 乳児健診 (13:30~15:00、役場ホール)
- 10日(火) 人権相談 (10:00、中央公民館)
- 11日(水) 心配ごと相談 (13:30、中央公民館)
- 13日(金) 母親学級 (13:00、中央公民館)
- 14日(土) 健康相談 (8:30~12:00、保健婦室)
- 16日(月) 村老人クラブ定例会 (14:00、中央公民館)
- 17日(火) 三歳児健診 (13:00~15:00、役場ホール)
- 18日(水) 心配ごと相談 (13:30、中央公民館)
- 19日(木) 北部製糖創立20周年記念式典 (14:00、役場ホール)
交通事故巡回相談 (10:00~15:00、中央公民館)
中央婦人学級 (14:00、中央公民館)
- 20日(金) 母親学級 (13:00、中央公民館)
夏の交通安全週間
固定資産税2期分納期
- 21日(土) 健康相談 (8:30~12:00、保健婦室)
- 25日(水) 心配ごと相談 (13:30、中央公民館)
北山老人大学 (14:00、中央公民館)
- 26日(木) 妊婦相談 (13:00、役場ホール)
- 27日(金) 母親学級 (13:00、中央公民館)
- 28日(土) 健康相談 (8:30~12:00、保健婦室)
- 29日(日) 中央青年教室 (13:00、中央公民館)
パーキ作り講習会 (9:00、中央公民館)



古文献・古文書資料の収集にご協力を

村中央公民館図書室では古村内あるいは村外からの古い文献や資料等を広く収集しています。

例えば、明治、大正、戦前戦後(それ以前)といった時代の字紙やア―(共同作業の日誌とかの公、私記録、事業日誌、個人の伝記、字に関する記録、写

【支給】
老齢年金は、次の二つの場合にあてはまると支給されます。
①保険料を納めた期間が二十五年以上あること
②保険料の免除を受けた人は、免除を受けた期間と納めた期間の合計が二十五年以上あること
(昭和五年四月一日以前に生まれた人については、この期間が生年月日によって二十四年以上に短縮されています。)

【年金額の計算】
老齢年金の年金額は、次の式によって計算されます。
○円×保険料納付済月数

数一・三〇〇円×保険料免除月数×××一・一六七(スライド率)
計算額に百円未満の端数が出たときは、五十円未満は切り捨て、五十円切り上げられます。

なお、昭和五年四月一日以前に生まれた人の年金額は、この計算式によって算出された額にさらに一定の額を加算する優遇措置がとられています。

また、一か月四百円の付加保険料を納めている人は、次の式によって計算することができます。

老齢年金

給資格があるわけですが、六十歳から六十四歳までの人で、老齢年金を受ける資格期間を満たしている人なら、いつでも希望したときから年金を受けることができます。

給資格があるわけですが、六十歳から六十四歳までの人で、老齢年金を受ける資格期間を満たしている人なら、いつでも希望したときから年金を受けることができます。

給資格があるわけですが、六十歳から六十四歳までの人で、老齢年金を受ける資格期間を満たしている人なら、いつでも希望したときから年金を受けることができます。

しかし、年金額は、支給を希望した年齢によって、六十五歳から最優格二%相当が減額されます。その上、六十五歳以後も減額されたままの年金が支給されますので、平均寿命の延びている昨今、早く年金を受けることが必要です。

おかげで六十五歳以降の希望する年齢からその分上積みした年金を受ける方法もありますので、合わせて検討してみたいと思います。

【大正五年四月一日以前に生まれた人の場合】
老齢年金を受けるには、保険料を納めた期間が十年以上(免除を受けた人はその期間も含めて十年以上)あることが必要です。したがって、平均寿命の延びている昨今、早く年金を受けることが必要です。

湧川幼稚園 園舎が完成

字PTAで落成を祝う

昨年四月に開園し、湧川小学校の仮校舎を利用していた村立湧川幼稚園(黒島直太園長)に、このほど立派な鉄筋コンクリートの園舎(二二三平方メートル)が完成しました。

総工費一、七三万円が完成しました。

そして、去った六月十六日午後三時から、園児、父母、区民、村長、助役、村議、入居役、教育長等多数が出席して落成式と祝賀会(PTA主催)が盛大に行なわれました。式では、園児たちによるテープカット、くす



字PTAで落成を祝った園児たち



真集が保存されていました。ご連絡と情報をお寄せ下さい。

去った戦災により、沖縄全域が破壊され、焼失資料がことごとく散逸、焼失しましたが、これまで各市町村において資料の発掘がなされてきています。古い文献や日誌類には、今では消滅し

解らない当時の衣、食、住、言語、習俗といった民俗的なことが解る場合もあり、大変貴重です。

中央公民館では、「知られなかつた今帰仁」を発掘する基礎資料に供するとともに、展示等を行い村民の便宜を図りたいと思います。

提供していただいたこれらの資料は、写真やコピー等で写しとり、図書室に備えています。これらで大事に収集、保管している貴重資料等が限定的、または字公民館にありません。村中央公民館(T E L 二六四七二・二六四五)までご連絡をお願い致します。